



気仙沼市観光キャラクター
「海の子 ホヤぼーや」

気仙沼市 社協だより

編集
発行

社会福祉法人気仙沼市社会福祉協議会

《公式ウェブサイト》 気仙沼市社協 <http://kesenuma-shakyo.jp/>
ボランティアセンター <http://svc.miyagi.jp/dvc/hp/kesenuma>

唐桑支所 ◆ 気仙沼市唐桑町石浜282番地3(唐桑保健福祉センター「燦さん館」内)
TEL 0226-31-2051/FAX 0226-31-2052
E-mail : karakuwa-shakyo@ceres.ocn.ne.jp

本 所 ◆ 気仙沼市東新城二丁目1番地2
TEL 0226-22-0709/FAX 0226-22-4467
E-mail : keshakyo@watch.ocn.ne.jp

本吉支所 ◆ 気仙沼市本吉町津谷館岡51番地6
TEL 0226-42-2231/FAX 0226-42-1241
E-mail : moto-sha@kind.ocn.ne.jp



おいしい!! 楽しい!! 流しそうめん ☀️

7月25日、面瀬小学校区学童保育なかよしハウスにて、面瀬地区民生委員児童委員協議会による流しそうめんが行なわれました。

そうめんが流れてくると、子どもたちはたくさんすくおうと真剣な顔に。そうめんの他にもゼリーやプチトマトなどが流され、おなかいっぱい夏の涼を楽しみました。



資金収支計算書

(自) 平成29年4月1日 (至) 平成30年3月31日 (平成29年度)

(単位: 円)

勘定科目		予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)
事業活動による収支	収入			
	会費収入	8,065,000	7,792,200	272,800
	寄附金収入	6,684,000	7,710,276	△ 1,026,276
	経常経費補助金収入	57,364,000	55,777,922	1,586,078
	受託金収入	241,713,000	200,932,620	40,780,380
	貸付事業収入	547,000	509,500	37,500
	事業収入	4,563,000	4,257,287	305,713
	負担金収入	400,000	400,000	0
	介護保険事業収入	380,371,000	379,475,073	895,927
	就労支援事業収入	8,025,000	7,085,836	939,164
	障害福祉サービス等事業収入	172,153,000	170,338,458	1,814,542
	受取利息配当金収入	39,000	5,905	33,095
	その他の収入	7,492,000	7,326,728	165,272
	事業活動収入計(1)	887,416,000	841,611,805	45,804,195
	支出			
人件費支出	729,049,000	679,613,805	49,435,195	
事業費支出	157,026,000	134,347,483	22,678,517	
事務費支出	79,455,000	68,250,070	11,204,930	
就労支援事業支出	8,025,000	7,085,836	939,164	
貸付事業支出	500,000	380,000	120,000	
助成金支出	5,465,000	3,541,902	1,923,098	
負担金支出	152,000	107,280	44,720	
その他の支出	1,877,000	1,689,516	187,484	
事業活動支出計(2)	981,549,000	895,015,892	86,533,108	
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	△ 94,133,000	△ 53,404,087	△ 40,728,913	
施設整備等による収支				
収入				
施設整備等収入計(4)	0	0	0	
支出				
固定資産取得支出	24,800,000	24,751,205	48,795	
固定資産除却・廃棄支出	7,486,000	7,485,373	627	
ファイナンス・リース債務の返済支出	3,772,000	3,759,756	12,244	
施設整備等支出計(5)	36,058,000	35,996,334	61,666	
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	△ 36,058,000	△ 35,996,334	△ 61,666	
その他の活動による収支				
収入				
積立資産取崩収入	100,234,000	98,931,594	1,302,406	
その他の活動による収入	18,385,000	18,382,714	2,286	
その他の活動収入計(7)	118,619,000	117,314,308	1,304,692	
支出				
積立資産支出	73,486,000	71,756,609	1,729,391	
その他の活動による支出	25,841,000	25,008,810	832,190	
その他の活動支出計(8)	99,327,000	96,765,419	2,561,581	
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	19,292,000	20,548,889	△ 1,256,889	
予備費支出(10)	0	-	-	
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	△ 110,899,000	△ 68,851,532	△ 42,047,468	
前期末支払資金残高(12)	256,024,104	256,024,104	0	
当期末支払資金残高(11)+(12)	145,125,104	187,172,572	△ 42,047,468	

3

「心配ごと」

「困りごと」の相談は…

・ふれあい相談センター【場所・市社会福祉協議会本所】

電話22-0709(月・火・水・金・9時~15時)でお受けしております。(祝日はお休み)

なお、8/13(月)~8/17(金)はお盆のため、お休みします。



はじめよう！ 広げよう！ 支え合いの地域づくり 「地域のお宝」紹介しま～す



本会では、生活支援体制整備事業を気仙沼市より受託し、地域支え合い推進員を配置して、みんなでつくる支え合いの地域づくり、そして地域が元気になる取組みを推進しています。推進員が各地域に伺う中で、住民同志の支え合いをたくさん見つけました。これこそ「地域のお宝」。

今号から、地域支え合い推進員が、見つけた「地域のお宝」を紹介しま～す。

「地域のお宝」とは

- ★ 交流サロン・ミニデイなどの集い
- ★ 近隣での見守り活動など何気なく行っていること
- ★ 伝統行事、お祭りなど

特別に意識せずに行われていることが、見守りや情報交換、つながりづくりになっています。

これをこの事業では「地域のお宝」と呼んでいます。



西地区

九条5区 すこやか体操



毎月最終日曜日の午前中に九条5区の住民を対象とし、羽黒神社の敷地内にある羽黒会館で活動しています。参加者数は平均10名前後とのこと。

この日は、ウォーミングアップの口腔体操から始まり、音読や歌で体が温まったところで、椅子に座って無理なく出来るストレッチや体操などが行われました。

そして、体を動かした後にはお茶のみタイムです。参加者手づくりの「がんづき」をいただきながら、それぞれの近況や休んだ人、地区内の気になる人の様子を情報共有していました。その中で「帰りに〇〇さんのどごさ、おやつ持って寄ってってみっかなあ」という声があり、自然な形で地域の見守りにも繋がる活動になっています。

代表を務める菅原きり子さんは「介護予防をして健康寿命を延ばすだけでなく、地域のつながりも意識した活動を行っています。」というお話し他に「何か決めるにしても、必ずみんなで話し合って決めています。とにかく《楽しく・仲良く》をモットーに、全員が会の主体となって活動しています。」と話されていました。

和気あいあいとした雰囲気の中、笑顔!笑顔!笑顔!で活動している「九条5区すこやか体操」でした。

☆ここがイチ押し!



代表の菅原さんが、集まった人達の年齢や体調を考慮した上で、その日に行うメニューを決めて取り組んでいます。



上地区

なかよし会



第1・第3木曜午後13:00からキングスタウン内ホールにて「なかよし会」が活動しています。参加者は約10名とのこと。居住地区を問わず参加可能だそうです。

鈴木武雄さん（サロン内での校長先生）の挨拶から始まり、恒例の健康体操（北国の春）を行います。歌を歌いながらの体操は発声練習、嚥下機能の運動に繋がります。

この日は、同地区内の「福美サロン」からの参加もありました。日頃のサロン活動の内容に悩み、見学に来たそうです。なかよし会のみなさんと割り箸で作るレリーフづくりを行いました。おのこの好きな造花を選び素敵なレリーフをワイワイお話ししながら作成しました。

活動の継続の理由として代表の鈴木益枝さんより、「地区ではひとり暮らしの高齢者が多いの。社会との関係が薄くなると閉じこもりがちになる。仲間同士の支え（お互いさま）が大切よ。集いに参加することが生きがい・生活の楽しみにつながるわ。生涯教育は素敵よ～！年寄と思っちゃダメよ。」と伺いました。

サロンはいつも楽しい、優しい音楽が聞こえてくるような雰囲気です♪

☆ここがイチ押し！



なかよし会は空き家を借用して活動をしていましたが、活動場所を高齢者福祉施設のホールへ移し、福祉施設の利用者との交流会など、施設と連携した活動もしています。

松岩地区

赤五友好会 お茶のみ会



震災後、地区内に整備された市営赤岩五駄鱈住宅（災害公営住宅（21戸））を迎え入れた赤五友好会では、地区住民を対象としたお茶のみ会を毎月開催しています。

この日は、市営住宅内の屋外広場を会場に石巻在住のボランティアを招いて、うたっこライブ「みんなで歌おう」と題し、リクエストした曲の演奏に合わせて楽しく歌う催しが行われていました。軽快なギターと参加者の歌声が広場いっぱいになり、聴きつけた住宅の方も途中から参加され、心地よい時間が流れていました。

赤五友好会では、毎月のお茶のみ会のほかに、毎年11月に地区の子どもから高齢者まで多くの住民が参加する運動会・芋煮会・敬老会を兼ねたイベント「赤五友好まつり」を20年以上継続実施しています。

☆ここがイチ押し！



活動の拠点となる自治会館は、市営住宅から距離が遠く高低差もあるため、あえて市営住宅の屋外広場を会場にすることで、多くの方が参加できるように工夫をしています。



～安心して暮らしていける地域を目指して～

気仙沼市地域福祉計画 推進委員会

気仙沼市社会福祉協議会地域福祉活動計画



気仙沼市と本会では、「地域でみんながふれあい支えあって、自分らしく安心して暮らせるまちづくりを進めます」を基本理念に、市の地域福祉計画、市協会の地域福祉活動計画を一体的に策定し、計画の整合性を重視しながら、地域福祉を推進しています。

この計画の進行管理を行う組織として気仙沼市地域

福祉計画・気仙沼市社会福祉協議会地域福祉活動計画推進委員会を設置しており、今年度、新たに委員として20名の方に委嘱状を交付しました。

平成26年度から5年間の第2期両計画が本年度で終了することから、推進委員会では次年度以降の第3期両計画の策定も行います。

計画策定にあたり、8月6日から11日まで市内11会場で「地域懇談会」を開催しました。この懇談会では、参加した市民の皆様から、地域福祉に関して感じていることや、地域の暮らしの課題等を伺うことができました。

これらの貴重な声を次期両計画に反映させながら、誰もが地域の中で、安心して自分らしく暮らしていけるよう、市民の皆様はじめ関係機関・行政等と一つになり本会は地域福祉活動をすすめてまいります。

この計画の進行管理を行う組織として気仙沼市地域福祉計画・気仙沼市社会福祉協議会地域福祉活動計画推進委員会を設置しており、今年度、新たに委員として20名の方に委嘱状を交付しました。

平成26年度から5年間の第2期両計画が本年度で終了することから、推進委員会では次年度以降の第3期両計画の策定も行います。

計画策定にあたり、8月6日から11日まで市内11会場で「地域懇談会」を開催しました。この懇談会では、参加した市民の皆様から、地域福祉に関して感じていることや、地域の暮らしの課題等を伺うことができました。

ご存知ですか？「まもりーぶ」日常生活自立支援事業

何らかの理由により判断能力が十分でない方が、地域で安心して暮らせるよう、専門員が作成した支援計画に基づいて日常的な金銭や書類の管理などのお手伝いをします。

利用にあたっては、料金がかかります。

- 基本料金 …………… 1か月/700円
 - サービス料金 …………… 30分/500円
 - お預かりサービス …… 1か月/300円
 - サービス提供に係る旅費 …… 走行距離数に応じて
- ※サービス料金と旅費は減免になる場合があります。



この事業で活動していただける生活支援員さんを募集しております。

お問合せ 気仙沼・南三陸地域福祉サポートセンター ☎ 0226-23-1182

おわびと訂正

平成30年6月15日発行社協だより第74号にて以下のとおり一部記載内容に誤りがありました。ここにおわびして訂正いたします。

2P下段 平成29年度特別賛助会員
1行目上段 誤 → 気仙沼青果物流通市場(株) 様
正 → (株)気仙沼青果物流通市場 様

ホームページをリニューアルしました!

本会では8月2日にホームページをリニューアルオープンしました。本会の業務内容や活動状況などをお知らせしています。どうぞご覧ください。



〈公式ウェブサイト〉 気仙沼市社会福祉協議会
<http://kesennuma-shakyo.jp/>



ジャパングルフツアー選手会より 車両を寄贈いただきました！

ジャパングルフツアー選手会では、東日本大震災復興支援として平成24年より寄付金や車両の寄贈を行っており、今年は気仙沼市を含め、県内10市町村の社会福祉協議会に車両を寄贈していただきました。

いただいた車両は気仙沼市松峰園にて大切に使用させていただきます。



平成30年7月豪雨災害義援金

平成30年7月に発生した「平成30年7月豪雨」により、各地で甚大な被害を受けており、中央共同募金会では、被災された方々のお見舞いのために義援金を受付しております。

その窓口の一つとして、気仙沼市共同募金委員会でも義援金の受付を行っております。

※こちらの義援金は被災地域全てが対象となっております。各県毎の義援金につきましては、気仙沼市共同募金委員会（電話22-0709）までお問合せください。

▶ 義援金受付期間

平成30年7月10日(火)～9月28日(金)まで

▶ 義援金受付窓口

● 気仙沼市社会福祉協議会本所

住所：気仙沼市東新城2-1-2

電話：0226-22-0709

● 本吉支所

住所：気仙沼市本吉町津谷館岡51-6

電話：0226-42-2231

● 唐桑支所

住所：気仙沼市唐桑町石浜282-3

電話：0226-31-2051

第26回宮城シニア美術展 作品募集

■ 募集対象／日本画・洋画・書・写真・工芸の5部門

■ テーマ／自由

■ 応募資格／県内在住の60歳以上のアマチュアの方

■ 出展申込料／1作品 500円

(出展は各部門1人1点)

■ 申込期間／平成30年7月1日(日)～10月31日(水)

■ 展示会場／宮城県美術館 県民ギャラリー

■ 展示期間／平成30年11月29日(木)～12月2日(日)

※入場無料

■ 審査／各部門専任審査員が審査します。

(表彰式あり)

■ 優秀作品は、平成31年開催予定の「ねんりんピック紀の国わかやま2019」美術展部門へ出展いたします。

..... お申込み・お問合せ

宮城県社会福祉協議会 いきがい健康課

電話 022-223-1171

<http://www.miyagi-sfk.net/>



24時間テレビ

「愛は地球を救う」41

気仙沼市内でも、高校生ボランティアの皆さんの協力により募金活動を行います。

活動日：平成30年8月26日(日)

時間：午前10時～午後3時

会場：イオン気仙沼店

スーパー片浜屋はまなす店

※会場にて気仙沼市社協収集活動（使用済み切手、書き損じハガキ）のお預かりも行います。集めている方はお寄せ下さい。

※プルタブの収集は終了しました。



南地区絆クラブの活動紹介



南地区絆クラブは、気仙沼南地区を拠点に活動するボランティアグループです。会員数は18名、これから復興工事が本格化する地域の中で、新たなコミュニティづくりや地域の絆の再生に尽力されています。

南地区絆クラブは、元々南地区ボランティアクラブとして一人暮らし高齢者等への配食やミニディサービスの開催等の活動を行なってきました。しかし、



震災を機に名称を変更し、現在は南地区内の公営住宅での交流会や、地域行事への参加協力、特別養護老人ホームへの奉仕活動や交通安全PR活動等に積極的に取り組んでいます。

会長の笠沼玲子さんからは、「南地区はこれから住民が増えていく地域です。住民に寄り添いながら、活動の幅を広げていきたい。」との声をいただきました。

みんなで楽しくお茶っこ会



6月21日(木) 市民福祉センター「やすらぎ」において、鹿折地区にお住まいの方を対象に、お茶っこ会を開催しました。当日は両手を使っての指折り、胸の前で交互のグーパー動作、後出しじゃんけんなどのレクリエーションを楽しみました。その後、自分が住んでいる地域ごとにテーブルの席を移動し、終始なごやかにお茶会を行いました。

参加者からは、「楽しかった。また集まる機会があれば、ぜひ参加したい」という声をいただきました。

ボランティアセンターでは、今後も楽しい集う場づくりのお手伝いを進めていきます。



ご意見・ご感想など、お待ちしております。

TEL 0226-22-0709/FAX 0226-22-4467 E-mail : keshakyo@watch.ocn.ne.jp

介護サービス情報公表システム <http://www.kaigokensaku.jp/>



この広報紙は「赤い羽根」共同募金の配分によって作成しました。